



備えあれば憂いなし

校長 橋口 三幸

今年は熊本地震や関東地方の地震、次々と発生する台風、各地での豪雨災害など、自然災害の多い夏でした。



私自身も、台風の影響で前々から楽しみにしていた旅行を断念せざるを得ませんでした。また、鹿児島に帰省した際には、地震の影響で九州新幹線や九州自動車道の一部区間が不通となり、鹿児島が陸の孤島に近い状態になっていました。普段当たり前に利用している交通網も、ひとたび災害が起これば簡単に寸断されてしまうことを目の当たりにし、自然の力の大きさと恐ろしさを実感したところです。

近年、科学技術の発達により、気象情報や地震情報は以前にも増して正確になり、災害への警戒や避難の呼びかけも迅速に行われるようになりました。しかし、どれほど予測技術が進歩しても、自然災害そのものを防ぐことはできません。大切なことは、「天災は忘れた頃にやってくる」という言葉を心に留め、常に備える意識をもつこと、そして具体的な準備を日頃から積み重ねておくことではないでしょうか。

馬場小学校では、子どもたちの命を守るため、地震や火災を想定した避難訓練を定期的を実施しています。訓練はおおむね月に1回のペースで行い、非常時に落ち着いて行動できる力を育むことを目指しています。また、地域の皆様のご協力のもと、「地域防災拠点訓練」も毎年実施し、学校が災害時の拠点として機能できるよう備えています。

今年度は9月4日に、総合防災訓練と6月の台風で延期となった引き取り訓練を実施します。引き取り訓練は、災害発生時に学校と家庭が連携し、子どもたちの安全を守るための大切な訓練です。保護者の皆様にはお忙しい中とは存じますが、趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

防災において何より大切なのは、日頃から各家庭で「災害が起きたときの約束」を確認しておくことです。いざという時の避難場所はどこか、どのような方法で連絡を取り合うのかなど、この機会にぜひご家庭でも話し合ってください。さらに、引き取り訓練の際には、お子さんと一緒に通学路を歩きながら帰宅し、危険箇所の確認をしてみてください。大雨の際に冠水しやすい場所や土砂災害の恐れがある場所、一時的に身を寄せることができそうな場所を確認しておくことは、実践的な防災学習につながります。子どもたち自身が地域の危険や安全について考える機会にもなるでしょう。

災害は、いつ、どこで起こるかわかりません。しかし、日頃の備えによって被害を最小限に抑えることはできます。学校・家庭・地域がそれぞれの役割を果たしながら連携し、一人一人が防災意識を高めていくことが、子どもたちの命と安全を守ることにつながります。

専任より

長期休業明けなど、生活に変化がある時期は、子どもたちの心にも変化があらわれることがあります。不安が大きくなったり、悩みが出てきたり、中には自分の気持ちの変化の理由がわからず困る子どももいます。ご家庭でもお子さんの様子をみていただき、何か心配なことがありましたら、担任や専任、スクールカウンセラーなどいつでもご相談ください。

児童支援専任 細野 小百合

3年生 八景島シーパラダイス遠足

7月6日(月)に、八景島シーパラダイスへ遠足に行ってきました。今回の遠足では、班ごとに計画を立て、友達と協力しながら施設内を見学しました。

子どもたちは「みんなで協力、時間を守り、レッツゴー」のスローガンを意識し、集合時間を確認し合ったり、「そろそろ移動しよう」と友達同士で声をかけ合ったりする姿が多く見られ、自分たちで考えて行動する様子に成長を感じました。また、水族館ではさまざまな生き物を興味深く観察し、新しい発見を友達と伝え合う姿も印象的でした。

遠足を通して、時間を意識して行動することや、友達と助け合いながら活動することの大切さを実感できたと思います。今回学んだことをこれからの学校生活にも活かしていけるよう支援していきます。



4年生 三浦宿泊体験学習

7月8日(水)から9日(木)までの2日間、子どもたちにとって初めての宿泊体験学習を行いました。今年の活動場所は三浦半島の海です。「環境」をテーマに「さいごまで楽しい三浦宿泊体験!」のスローガンのもと活動に取り組みました。

1日目の午前中は、県内で唯一といわれる『海にそそぐ川の源流から海まで一切人工物のない森』をハイキングし、絶滅危惧種のカニの観察やハマカンゾウの植栽を行いました。午後からは場所を変えて海の生き物と触れあい、夜はキャンドルファイヤーで優しい炎を囲んでレクリエーションを楽しみながら学年の絆を深めました。2日目の午前中も引き続き海での観察活動を行い、普段触れることのない生き物を通して自然環境の大切さを実感しました。

初めての宿泊行事のため集団行動や時間の使い方に課題も見つかりましたが、子どもたちは自ら声をかけ合い、一つひとつの課題に向き合って解決しようと行動していました。自然環境への理解を深めるとともに、仲間と協力して行動する大切さを学んだ貴重な2日間になりました。



2年生 とうもろこしの皮むき体験

7月10日(金)に、生活科の学習と食育学習を関連させてとうもろこしの皮むき体験をしました。はじめに、とうもろこしの成長についての話を聞き、「ひげの数は粒の数と同じであること」を知ると、とても驚いていました。

むいたとうもろこしは給食で食べることができ、「自分でむいたからおいしい!」という声が多く聞こえてきました。



防犯教室

7月1日(水)、区の少年補導員の方々を講師にお迎えし、防犯・サイバー教室を実施しました。ご家庭でも、次の点についてお子さんをご確認ください。

- ① 自分の物と人の物の区別をし、他人の物やお店の商品を勝手に持っていかない。
- ② ゲームやアプリで課金をするときは、必ず家の人に相談する。
- ③ 困ったことや不安なことがあったときは、一人で抱え込まず、大人に相談する。
- ④ スマートフォンやゲーム、インターネットは家庭のルールを守って利用する。

ご家庭での声かけと見守りをお願いいたします。